

## 新たな挑戦が始まる・・・小林選手（新人）



久保山社長

当社が初めて出場した第49回全国大会(2011年)では、トップクラスの成績を修めていた企業との差は、歴然としていました。しかし、工夫を盛り込んだ訓練を行うことで第51回大会には、敢闘賞の2選手が銀メダルと銅メダルを獲得しています。

今年度は、2年目の児玉君に加え、新たに小林君を迎え2名体制で再スタートし、全国大会に挑戦します。今年度の大会は、機械加工標準時間が15分短縮され、出場選手も約40名(前回35名)と厳しい闘いが予想されます。目標を高く掲げ、目標達成に向けての課題を1つずつ克服するため、全力で挑戦し続けることで、結果はついてきます。



山形県立酒田光陵高等学校出身の小林 瞬(しゅん)です。高校では陸上部に所属し長距離に取り組んでいました。厳しい訓練になるとは思いますが、常に目標を持って一步一步先輩を追って頑張っていきたいと思っております。ご指導よろしくお願いいたします。

## 2年目 始動！ 児玉選手

訓練1年目の昨年は入社から全国大会まで本当にあっという間で過ぎて行きました。大会では時間内に課題を完成できましたが、入賞できず未だ全国レベルで闘うためにはスピード、精度共に高める必要があると認識しています。大会後数ヶ月は昨年の課題に取り組む完成度を上げる訓練を進め、今は新たな課題に取り組んでいます。昨年の悔しさをバネに「結果を残す2年目」を頑張ります。



今年度の目標  
1 第52回大会課題を178点獲得  
2 交流会のトップを獲得  
3 第53回全国大会で優勝  
児玉 和輝

## 「抜き型」職種連絡会

開催：2015年1月29-30日  
場所：アイリス愛知(トヨタ自動車株) 堤工場見学  
出席：中央職業能力開発協会、職業能力開発総合大学校  
沖縄職業能力開発大学校、企業15社(17事業所)

議事：

- ①第52回全国大会 報告
  - ・参加エントリー35名
  - ・課題難易度上げたが、上位入賞者は高得点となり、且つ僅差の勝負となった
  - ・今回からフライス盤機種変更(日立2MW-V⇒エツキ)
- ②第53回全国大会 情報
  - ・参加予定=37~40名(対前回増)、新規参加企業あり
  - ・日程 2015年12月4日(金)開会式~7日(月)閉会式  
但し「抜き型」職種は日程前倒し予定
  - ・主会場 幕張メッセ
  - ※抜き型職種は日立オートモティブシステム様(茨城県)の予定

## 五輪指導員より・・・

技能五輪へのご支援に感謝申し上げます。「抜き型」職種の連絡会も開催され、前回の大会報告と次回(第53回)の日程、参加予定など情報公開されました。「抜き型」職種は、年々参加人数(企業数)が増えてきており、次回は40名規模と予想されています。各社とも、ものづくりを強化する一つのプロセスとして技能五輪の重要性を再度認識してきているようです。そのような中、私たちの取組みに、新しい訓練生を迎え入れることが出来たことは、本当にありがたく、感謝申し上げます。課題の難易度は年々上がっていますが、上位入賞者のレベルは高く、結果を出すためには様々な工夫を訓練に折らねばなりません。今年度も選手達のレベルに応じたプログラムで「結果」を目指して頑張ります。(中山・高橋)